

# CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大阪難波ホテル計画		
建設地	浪速区難波中1丁目		
建築用途	ホテル		
建築主			
設計者			
敷地面積	704.21 m <sup>2</sup>		
建築面積	430.46 m <sup>2</sup>		
延床面積	4,353.79 m <sup>2</sup>		
構造/階数	S造 / 地上11階		
完了年(予定)	2020年9月		

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**B+**  
BEE=1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示: **有**

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

**Q1 室内環境** (Q1のスコア= 3.1)

**Q2 サービス性能** (Q2のスコア= 2.9)

**Q3 室外環境(敷地内)** (Q3のスコア= 2.7)

**LR のスコア = 3.1**

**LR1 エネルギー** (LR1のスコア= 3.0)

**LR2 資源・マテリアル** (LR2のスコア= 3.3)

**LR3 敷地外環境** (LR3のスコア= 2.9)

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
大阪市浪速区に設計したホテル。 室内にはF★★★★の建材を全面的に使用し、快適に過ごせる室内空間としている。	自動灌水設備を設置し、生物環境の保全と創出に配慮している。	
<b>Q1 室内環境</b> Low-Eガラスの採用、断熱材の強化により外皮性能を上げているなど、温熱環境に配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> 補修必要間隔の配管材を採用するなど、建物の耐用性・信頼性に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 空地率を大きくし、また、中高木を植栽することにより敷地内温熱環境の向上に努めている。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> OAフロアを採用するなど、部材の再利用可能性向上への取り組みをしている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 地表面対策面積率を大きくするなど、温熱環境悪化の改善に配慮している。

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = **1.0**

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		<b>3.0</b>
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.4
配慮事項	消費エネルギー量削減により運用時のLCCO2排出量低減に配慮。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		<b>2.0</b>
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	自動灌水設備を採用、空調設備の室外機のほとんどをGL+10m以上に設置するなど。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		<b>4.0</b>
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.1 BPI <sub>m</sub> =0.90
配慮事項	Low-Eガラスの採用、断熱材の強化により外皮性能を上げているなど。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		<b>3.0</b>
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	2.6
配慮事項	LED照明を採用するなど。	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI<sub>m</sub>が1.0以下であること（新築時）  
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI<sub>m</sub>が1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BEI <sub>m</sub> ]	
	- (相当)	0.89	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ]
	0.88	-	0.88



## 再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

<b>1 設備導入の検討</b>																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ 36 ） m <input type="checkbox"/> 地上部（ <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 20%;">方位（ ）</td> <td style="width: 20%;">高さ（約 ） m</td> <td style="width: 20%;">水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> </table>	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	ホテル															
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
ウ 設置可能面積	（ ） m <sup>2</sup>															
エ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（例：設備用基礎の設置） （ ）															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input checked="" type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 設備機器設置のためのスペースがない ）																
<b>2 導入する設備の概要</b>																
ア 集熱パネル面積	（ ） m <sup>2</sup>															
イ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）															
備考																